

緑の将来計画（地区の基本方針）

○伊勢原の顔となる緑の創出を目指します

- ・伊勢原駅、行政センター地区とその周辺地域について、公共公益施設の緑化を積極的に推進するとともに、民有地等においても景観計画等の多様な都市緑化の検討を行い、重点的な緑化を推進していきます。
- ・「まち」ゾーンにおいて、中心市街地にふさわしい緑地等の整備を検討するなど、伊勢原の顔として美しく潤いのある景観形成を目指します。

「まち」ゾーンの配置方針：伊勢原駅周辺地区の重点的な緑化推進

○身近な都市環境を支える緑の保全・育成を図ります

- ・地区内に残存する樹林地の保全に努めます。
- ・伊勢原大神宮、十二柱神社、片町御嶽神社の境内林など、地域ゆかりの緑を保全・育成していきます。
- ・多様な機能を有する貴重なオープンスペースとしての生産緑地地区指定を推進します。また、市民農園などの活用方を検討していきます。
- ・渋田川は親水性のある水辺空間や散策路など憩いの場の創出について、検討していきます。
- ・市街地に介在する市街化調整区域の良好な農地を保全します。

「まち」ゾーンの配置方針：「まち」に残存する樹林地の保全
 「まち」ゾーンの配置方針：緑豊かな街角形成
 「まち」ゾーンの配置方針：生産緑地地区の保全・活用
 「さと」ゾーンの配置方針：農地とのふれあい空間の形成
 「歌川・渋田川」ベルトの配置方針：「歌川・渋田川」水辺の回廊の形成

○都市公園の適正配置と魅力ある公園づくりを進めます

- ・千津ふれあい公園、桜道公園、大塚戸東公園など地区内の公園について、地域特性や利用状況等を考慮した、公園の改良・改善に努めていきます。特に、近接する街区公園については、それぞれの役割を明確にし、個性ある公園づくりを目指していきます。
- ・都市公園の不足地域において、生産緑地地区の解除や土地利用転換等の機を捉え、防災機能を有した都市公園等の適正な配置を検討していきます。
- ・伊勢原駅周辺の高密な市街地を中心に、公園を利活用した備蓄倉庫の設置や防災用水等の確保に努め、災害に備える公園づくりを目指していきます。

「まち」ゾーンの配置方針：住区基幹公園の整備・改善
 「まち」ゾーンの配置方針：生産緑地の保全活用
 「まち」ゾーンの配置方針：伊勢原駅周辺地区の重点的な緑化

○都市防災に役立つ緑の保全・育成を図ります

- ・広域避難場所である伊勢原小学校、伊勢原高校、千津ふれあい公園の保全に努めていきます。
- ・避難路の確保のための主要道路での緑化や住宅密集地におけるブロック塀等の生垣化を推進していきます。

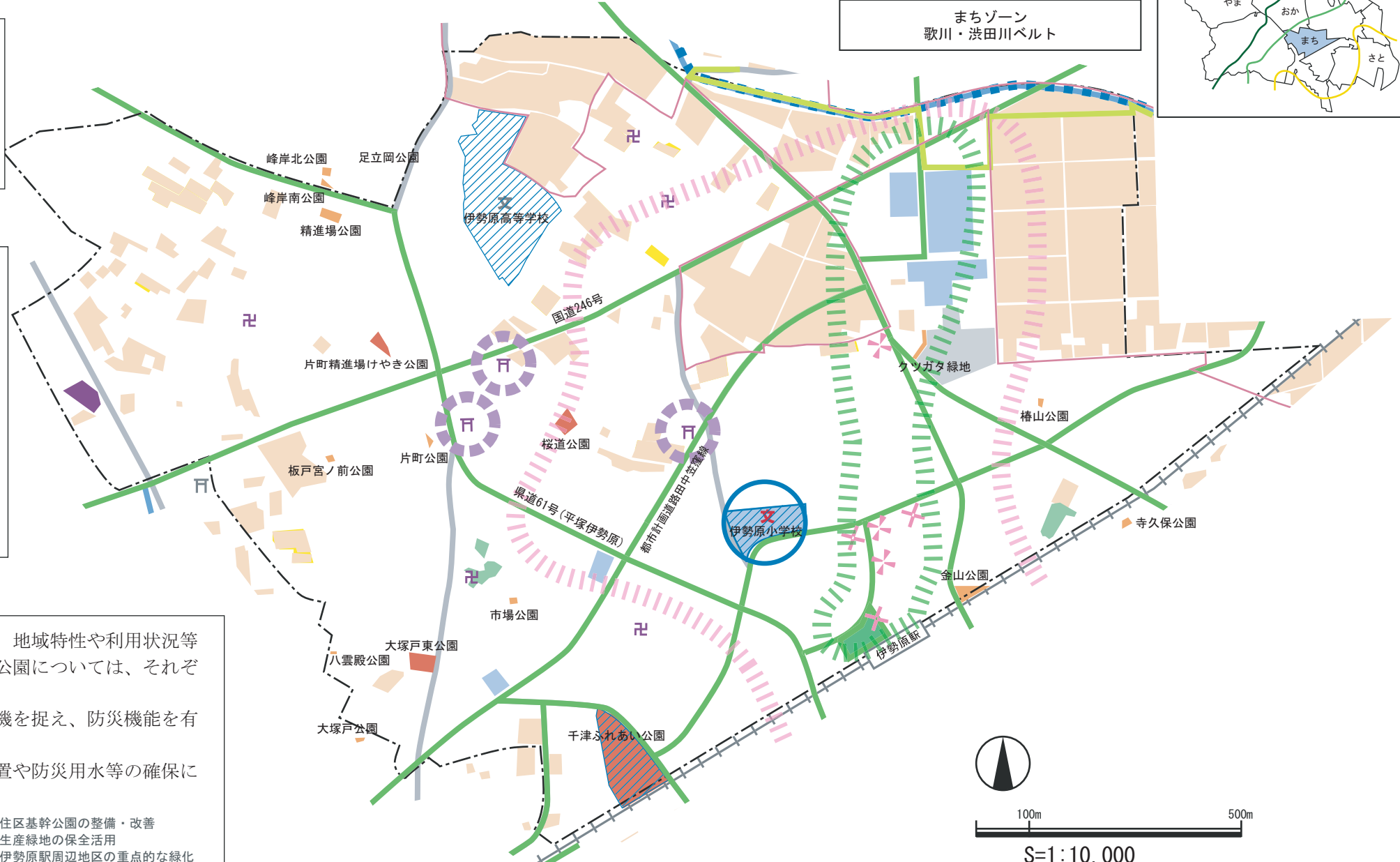
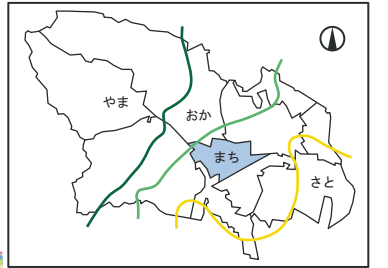
○緑豊かな市街地を形成します

- ・県道61号（平塚伊勢原）、都市計画道路田中笠窪線など、まちの骨格となる主要な道路については、街路樹や植樹帯の整備、プランターやロードトレリスの設置等、道路環境に応じた緑化に努め、緑のネットワークの軸を形成していきます。また、沿道の未利用地や道路余地等を活用し、憩いの場としての緑地やポケットパーク等の設置を検討します。
- ・国、県管理道路等においては、沿道緑化等への配慮を求めています。
- ・伊勢原小学校の周辺や通学路について、道路環境に応じた緑化を推進します。また、学校ビオトープなど校庭緑化を図ります。
- ・市街地において、街角花壇等の設置や緑の保全を推進していきます。
- ・住宅、事業所の接道部分などの民有地や公共公益施設の緑化を推進します。

「まち」ゾーンの配置方針：「おか」や「さと」に連なる緑のプロムナードの形成
 「まち」ゾーンの配置方針：緑豊かな街角形成
 「まち」ゾーンの配置方針：民有地の緑化誘導

伊勢原地区計画図

まちゾーン
歌川・渋田川ベルト



100m 500m

S=1:10,000

凡例

	主要な子どもの遊び場		既設公園の改良・改善
	公園		農地の保全
	公共施設緑地		特別緑地保全地区の指定・市民緑地の設置の推進
	民間施設緑地		街路樹等のネットワークによる緑の軸
	生産緑地地区		河川環境の整備
	農地		教育施設の緑化
	条例等による緑		境内林及び周辺樹林地の保全
	散策路		緑化重点地区の設定
	河川・水路		プロムナード花壇の整備
	市街化区域界		
	地区界		
	広域避難場所		

注釈：主要な子どもの遊び場は、小学生へのアンケート結果から、地区内で多く利用されている遊び場を抽出しています。

主要な緑	面積 (ha)	
	市街化区域	都市計画区域
都市公園等	3.1	3.1
公共施設緑地	5.0	5.0
民間施設緑地	6.5	6.8
樹林地	0.0	1.0
生産緑地	2.4	2.4
河川	0.3	0.4
合計	17.3	18.7
増減率 (%)	+155.2	+110.7

※現況面積に対する増減率